

九州経済国際化データ 2019

(貿易編)

Kyushu economic internationalization data



2019年10月

経済産業省

九州経済産業局

第 1 章 九州と世界の貿易	-----	1
1. 九州と世界の貿易動向	-----	1
2. 九州から世界への輸出動向	-----	6
3. 九州の世界からの輸入動向	-----	9
第 2 章 九州と各国・地域の貿易	-----	1 2
1. 九州と韓国の貿易	-----	1 2
2. 九州と中国の貿易	-----	1 6
3. 九州と台湾の貿易	-----	2 0
4. 九州と香港の貿易	-----	2 4
5. 九州と ASEAN の貿易	-----	2 8
6. 九州とベトナムの貿易	-----	3 7
7. 九州とタイの貿易	-----	4 1
8. 九州とシンガポールの貿易	-----	4 5
9. 九州とマレーシアの貿易	-----	4 9
1 0. 九州とフィリピンの貿易	-----	5 3
1 1. 九州とインドネシアの貿易	-----	5 7
1 2. 九州とミャンマーの貿易	-----	6 1
1 3. 九州とインドの貿易	-----	6 5
1 4. 九州と EU の貿易	-----	6 9
(九州と英国の貿易)	-----	7 5
1 5. 九州と米国の貿易	-----	7 8
1 6. 九州とオーストラリアの貿易	-----	8 2
第 3 章 九州の産業別貿易動向	-----	8 6
1. 自動車・自動車の部分品	-----	8 6
2. 半導体等電子部品	-----	9 0
3. 鉄鋼	-----	9 2
4. 船舶類	-----	9 4
5. 食料品	-----	9 5
6. 農林水産物及び加工品	-----	9 8
7. 鉱物性燃料	-----	1 1 0

卷末資料

1. 九州及び日本の貿易の変遷
2. 地理圏・経済圏の分類表
3. 品目分類表

注 意 点

- (1) 年次は特記しない限り、暦年(1月～12月)を示す。
- (2) 貿易の図表は特記しない限り、輸出入額に関しては財務省「貿易統計」(輸出はFOB、輸入はCIF)及び門司税関提供による統計資料、その他に関しては経済産業省資料に基づき九州経済産業局にて作成したもの。
- (3) 品目分類は財務省貿易統計の概況品コード(財務省貿易統計ホームページに掲載されている)に準拠する。詳細は巻末資料3の「品目分類表」を参照。
- (4) 統計数値は原則として四捨五入のため、合計と若干の差異が生じる場合がある。
- (5) 金額単位のドルは特記しない限り、USドル(米ドル)を示す。

用 語 の 解 説

- (1) 「国」は、地域を含む場合がある。
- (2) 「全国」は、「九州」の数値を含んでいる。
- (3) 貿易統計での「九州」とは、特記しない限り九州7県の各港(港湾及び空港)を合算したものを示す。
- (4) 「アジア」や「ASEAN」等の地理圏・経済圏は、巻末資料2の「地理圏・経済圏の分類表」を参照。
- (5) 「全国比」とは、日本全国の数値に占める九州の割合を示しており、単位は%。
- (6) 「寄与度」とは、貿易統計において(前期との差額)÷(前期の輸出または輸入総額)で算出され、当該項目の増減が輸出または輸入の総額の変動にどれくらい影響するかを示す。単位は%。

産業別分類（概況品コード）の考え方について

自動車：

輸出コード 70503

輸入コード 70501

自動車の部分品：

輸出コード 70505

輸入コード 70503

半導体等電子部品：

輸出コード 70323

輸入コード 70311

鉄鋼：

輸出コード 611

輸入コード 613

船舶類：

輸出コード 70513

食料品：

輸出・入共通 0、1、4

※ただし、生きた動物 001、飼料 017、加工油脂（ろう）405、
たばこ 103 を除く。

鉱物性燃料：

輸入コード 3